

令和3年度
兵庫県

参加費
無料

地球温暖化対策・ 気候変動適応フォーラム

～ライフスタイルの変換とQOLの向上を目指した兵庫のシナリオ～

国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)が8月に公表した報告書では、

人間が地球温暖化を引き起こしたことは「疑う余地はない」と断じました。

地球温暖化が進行すれば、豪雨や熱波、干ばつなどの極端な気候や自然災害はさらに悪化すると予想されます。

この実態に対し、

- ・県民ひとりひとりがエネルギー消費や温室効果ガスの排出の少ないライフスタイルに転換すること(緩和策)
- ・進行する地球温暖化、その他の気候変動による影響に備えた様々な対応を行うこと(適応策)

が必要です。

これらの地球温暖化対策(緩和策や適応策)に取り組むことは、私たちの豊かな生活、生活の質(QOL)の向上につながります。

フォーラムでは、「第26回国連気候変動枠組条約締約国会議[COP26]」(10/31～11/12開催)の最新情報や、

防災の視点からみる気候変動対策の知見などから、私たちが前向きに取り組んでいくためのヒントを探ります。

日時 令和3年 **11月19日[金]** 13:30～16:30

開催形態 **Zoomによるオンライン開催**

定員 **300名**



講演 1 ～緩和策の視点から～

「温暖化対策の日本の針路」

三宅 香氏

日本気候リーダーズ・パートナーシップ
(JCLP)共同代表

イオン株式会社 環境社会貢献責任者



講演 2 ～適応策の視点から～

「気候変動による
自然災害への影響と対応」

中北 英一氏

京都大学防災研究所 所長
気象水象災害研究部門
教授 工学博士

ディスカッション

「ライフスタイルの変換とQOLの向上を目指した兵庫のシナリオ」

コーディネーター 中北 英一氏 パネリスト 三宅 香氏



向井 人史氏

国立環境研究所
気候変動適応センター長



遠藤 英二

兵庫県 環境部長

【主催】 兵庫県気候変動適応センター



兵庫県
Hyogo Prefecture



公益財団法人 ひょうご環境創造協会
Hyogo Environmental Advancement Association

【後援】

KOBE
UNESCO City of Design

参加申込方法

- 令和3年11月17日(水)までにお申し込みください。
- 団体で参加される場合でもお一人ずつお申し込みください。

申込先

下記URL or QRコードから申し込みください。

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?acs=R3forum>



◎定員に達した場合、ご参加いただけない方へは事前にご連絡いたします。

講師プロフィール



三宅 香氏

日本気候リーダーズ・パートナーシップ
(JCLP)共同代表
イオン株式会社 環境社会貢献責任者

1991年ジャスコ株式会社(現イオン株)入社。
同社のブランディング部長を経て2008年ク
レアーズ日本株式会社代表取締役社長就任。
2014年にイオンリテール株式会社執行役員
に就任、広報部長兼お客さまサービス部長を
担当、2017年イオン株式会社執行役環境・社
会貢献・PR・IR担当に就任。2019年日本気候
リーダーズ・パートナーシップ共同代表に就任
(現任)。2021年3月から現職。



中北 英一氏

京都大学防災研究所 所長
気象水象災害研究部門
教授 工学博士

京都大学大学院工学研究科土木工学専攻博
士課程1985年中退。京都大学防災研究所助
手、助教授、工学研究科助教授、2004年より
教授、2021年4月から所長。この間、アイオワ
大学訪問助教授、国立シンガポール大学客員
研究教授等を併任。国土交通省社会資本整
備審議会、同河川分科会、同河川整備基本方
針検討小委員会、環境省中央環境審議会 地
球環境部会 気候変動影響評価等小委員会、
文科省・気象庁気候変動に関する懇談会など
の委員を務めている。